

■主要指標の動き■ 2024年8月30日時点(1週間前=8月23日、3か月前=5月30日、6か月前=2月29日、1年前=2023年8月30日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	23年末比
世界株価 注1	450.09	0.3	7.1	10.5	23.2	16.0
先進国株価 注2	11,538.38	0.3	7.4	10.6	24.2	16.7
先進国(除く日本)株価 注3	13,309.71	0.3	7.4	11.0	24.4	17.0
新興国株価 注4	584.79	▲0.0	5.0	9.7	14.1	9.5
日経平均株価	38,647.75	0.7	1.6	▲1.3	19.5	15.5
JPX日経インデックス400	24,868.22	0.9	▲0.0	2.9	18.8	16.3
TOPIX(東証株価指数)	2,712.63	1.0	▲0.5	1.4	17.3	14.6
東証プライム市場指数	1,396.08	1.0	▲0.5	1.4	17.3	14.7
東証スタンダード市場指数	1,250.16	1.2	2.4	▲1.6	11.0	6.9
東証グロース市場指数	853.76	4.1	9.8	▲11.7	▲12.2	▲4.2
NYダウ工業株30種	41,563.08	0.9	9.1	6.6	19.1	10.3
S&P 500種	5,648.40	0.2	7.9	10.8	25.1	18.4
ナスダック総合	17,713.63	▲0.9	5.8	10.1	26.4	18.0
ナスダック100	19,574.64	▲0.7	5.6	8.5	26.6	16.3
フィラデルフィア半導体	5,158.82	▲1.3	▲0.3	9.1	41.6	23.6
欧州 ストックス・ヨーロッパ600	525.05	1.3	1.7	6.2	14.4	9.6
英国 FTSE100	8,376.63	0.6	1.8	9.8	12.1	8.3
ユーロ圏 ユーロ・ストックス	511.37	1.2	▲1.0	2.6	12.0	7.9
ドイツ DAX	18,906.92	1.5	2.2	7.0	19.0	12.9
中国 CSI300	3,321.43	▲0.2	▲7.6	▲5.5	▲12.3	▲3.2
中国 上海A株	2,978.90	▲0.4	▲8.1	▲5.8	▲9.4	▲4.5
中国 深圳A株	1,614.93	2.5	▲10.5	▲9.6	▲21.2	▲16.0
中国 創業板	1,580.46	2.2	▲12.8	▲12.5	▲25.3	▲16.4
香港 ハンセン	17,989.07	2.1	▲1.3	8.9	▲2.7	5.5
台湾 加権	22,268.09	0.5	4.2	17.4	33.2	24.2
韓国 KOSPI	2,674.31	▲1.0	1.5	1.2	4.4	0.7
シンガポール ST	3,442.93	1.6	3.6	9.6	6.9	6.3
タイ SET	1,359.07	0.3	0.6	▲0.8	▲13.8	▲4.0
インドネシア ジャカルタ総合	7,670.73	1.7	9.1	4.8	10.1	5.5
フィリピン 総合	6,897.54	▲0.9	8.3	▲0.7	9.6	6.9
ベトナム VN	1,283.87	▲0.1	1.4	2.5	5.8	13.6
インド SENSEX	82,365.77	1.6	11.5	13.6	26.5	14.0
豪州 S&P/ASX200	8,091.85	0.8	6.1	5.1	10.9	6.6

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	23年末比
ブラジル ボベスバ	136,004.01	0.3	10.8	5.4	15.7	1.4
メキシコ IPC	51,985.87	▲2.8	▲6.1	▲6.2	▲4.4	▲9.4
トルコイスタンブール100	9,833.22	1.7	▲6.2	7.0	24.4	31.6
南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	83,749.86	▲0.7	8.5	15.2	11.3	8.9
エジプト EGX30	30,774.19	2.1	14.3	6.2	63.5	23.6
日本国債 注5	331.38	▲0.0	1.5	▲2.5	▲2.9	▲3.0
先進国(除く日本)国債 注6	1,015.30	▲0.7	5.0	4.5	6.9	2.0
新興国債券 注7	812.12	▲0.0	5.4	7.2	14.2	7.3
日本国債2年物	0.374	-0.002	-0.009	0.195	0.346	0.321
日本国債10年物	0.898	-0.002	-0.166	0.189	0.246	0.284
日本国債20年物	1.719	0.009	-0.155	0.262	0.337	0.330
日本国債30年物	2.096	0.021	-0.114	0.348	0.428	0.463
米国債2年物	3.919	0.003	-1.008	-0.701	-0.968	-0.332
米国債10年物	3.904	0.104	-0.643	-0.347	-0.212	0.024
ドイツ国債2年物	2.391	0.017	-0.687	-0.510	-0.682	-0.013
ドイツ国債10年物	2.299	0.074	-0.353	-0.112	-0.246	0.275
イタリア国債10年物	3.701	0.134	-0.250	-0.142	-0.492	0.001
スペイン国債10年物	3.133	0.113	-0.252	-0.156	-0.428	0.140
東証REIT(配当込み)	4,411.38	1.2	3.7	5.9	▲3.2	0.7
グローバル (米ドルベース)	743.55	0.8	15.6	14.5	18.8	10.3
REIT指数注8(ヘッジなし 円ベース)	832.56	1.1	7.5	11.3	18.6	13.9
香港REIT 注9	550.05	5.3	12.7	0.1	▲2.0	▲11.9
オーストラリアREIT 注9	1,235.59	2.3	7.5	11.0	25.6	17.7
北海プラント原油先物	78.80	▲0.3	▲3.7	▲5.8	▲8.2	2.3
WTI原油先物	73.55	▲1.7	▲5.6	▲6.0	▲9.9	2.7
ニューヨーク金先物	2,527.60	▲0.7	6.8	23.0	28.1	22.0
CRB指数	277.03	▲0.6	▲5.5	0.7	▲1.5	5.0
シンガポール鉄鉱石先物	101.03	5.1	▲12.6	▲13.3	▲11.7	▲27.9
S&P MLPトータルリターン指数	8,793.14	1.0	6.2	10.5	26.8	19.1
S&P BDCトータルリターン指数	403.89	1.3	▲1.1	6.8	17.2	8.9
ビットコイン	59,045.40	▲7.3	▲13.8	▲3.9	116.7	38.9

*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅
 注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(トータルリターン)
 注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(トータルリターン、現地通貨ベース)

為替(米ドル・インデックスを除き、対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	23年末比
米ドル・インデックス	101.70	1.0	▲2.9	▲2.4	▲1.4	0.4
米ドル	146.17	1.2	▲6.8	▲2.5	▲0.0	3.6
カナダ・ドル	108.34	1.4	▲5.5	▲1.9	0.2	1.9
ユーロ	161.49	▲0.1	▲4.9	▲0.4	1.1	3.7
英ポンド	191.89	0.6	▲3.9	1.4	3.1	6.9
スイス・フラン	171.89	0.9	▲1.0	1.4	3.3	2.5
スウェーデン・クローナ	14.24	0.6	▲3.8	▲1.5	5.6	1.8
アイスランド・クローネ	1.056	▲0.3	▲7.5	▲2.6	▲5.8	1.9
ノルウェー・クローネ	13.78	▲0.1	▲7.3	▲2.4	▲0.2	▲0.5
デンマーク・クローネ	21.65	▲0.1	▲4.9	▲0.4	1.0	3.7
中国人民元	20.61	1.7	▲4.9	▲1.2	2.7	3.7
香港ドル	18.75	1.2	▲6.6	▲2.1	0.6	3.8
台湾ドル	4.57	1.2	▲5.4	▲3.4	▲0.5	▲0.9
韓国ウォン(100ウォン当たり)	10.92	0.4	▲3.9	▲3.0	▲1.2	0.1
シンガポール・ドル	111.88	0.8	▲3.7	0.4	3.3	4.7
マレーシア・リンギ	33.59	0.6	0.7	6.4	6.5	8.7
タイ・バーツ	4.30	1.0	0.6	2.8	2.9	4.7
インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.946	1.5	▲1.9	▲0.9	▲1.4	3.3
フィリピン・ペソ	2.581	▲0.2	▲3.6	▲3.1	0.0	1.1
ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.585	1.3	▲5.0	▲3.7	▲3.2	0.2
インド・ルピー	1.74	1.2	▲7.4	▲3.7	▲1.4	2.4
オーストラリア・ドル	98.89	0.8	▲4.9	1.5	4.4	2.9
ニュージーランド・ドル	91.33	1.5	▲4.7	0.0	4.9	2.5
ブラジル・レアル	26.07	▲0.8	▲13.5	▲13.6	▲13.0	▲10.3
メキシコ・ペソ	7.41	▲1.9	▲19.6	▲15.8	▲15.2	▲10.8
コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.50	▲2.4	▲13.7	▲8.4	▲2.0	▲3.8
チリ・ペソ(100ペソ当たり)	16.05	1.1	▲6.1	3.5	▲6.5	0.3
ペルー・ヌエボ・ソール	38.99	1.2	▲6.8	▲1.7	▲1.7	2.4
ロシア・ルーブル	1.62	2.4	▲6.9	▲1.8	6.2	2.5
ポーランド・ズロチ	37.71	▲0.5	▲5.0	0.4	5.5	5.3
ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	41.10	0.1	▲5.8	▲0.4	▲2.3	1.2
ルーマニア・レイ	32.45	▲0.1	▲4.9	▲0.5	0.3	3.7
トルコ・リラ	4.29	1.1	▲11.6	▲10.4	▲21.6	▲10.4
南アフリカ・ランド	8.21	0.8	▲1.8	5.1	4.9	6.5
エジプト・ポンド	3.00	1.4	▲9.4	▲38.2	▲36.3	▲34.2

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

注1 世界株価指数 : MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注2 先進国株価指数 : MSCIワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注3 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注4 新興国株価指数 : MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注5 日本国債指数 : FTSE日本国債インデックス(円ベース)
 注6 先進国(除く日本)国債指数 : FTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)
 注7 新興国債券指数 : JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし 米ドルベース)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付日論見書)をご覧ください。

■先週の主な出来事■ (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
8月26日(月)	×	日本	米連銀議長の利下げ示唆や地政学リスクの高まりを受け、円相場が143円台に上昇 米FRB(連邦準備制度理事会)のパウエル議長が23日、9月の利下げの可能性を示唆したほか、レバノンのイスラム教シーア派組織ヒズボラが25日、イスラエルによる最高幹部殺害の報復として同国を攻撃し、中東での地政学リスクが高まったこともあり、26日に円相場が1ドル＝143円台に上昇した。輸出関連株が売られ、株式相場は反落したが、内需株には買いが入ったほか、グロス株なども上昇した。なお、中国本土株式は小動き、マチマチだったが、香港など、アジアの他の市場では米利下げ観測の高まりを受けて総じて株高となった。
			△
	△	米国	耐久財受注は全体では大幅増ながら、コア・ベースでは減少 民間航空機の受注急増を背景に、7月の耐久財受注が前月比+9.9%と、予想を上回ったが、航空機を除く非国防資本財の受注は▲0.1%と、予想を下回った。国債利回りは、低下する場面もあったが、週内に複数の国債入札を控え、持ち高調整の国債売りが優勢となり、小幅ながら上昇に転じて引けた。株式市場では、大手ハイテク株などが売られ、S&P500、ナスダック総合の両指数が反落したが、ニューヨーク・ダウ工業株30種は続伸し、最高値を更新した。円相場は、米長期金利の低下が一服したことや、持ち高調整の売りなどから、144円台に下落した。なお、25日に、レバノンのヒズボラがイスラエルを攻撃したほか、イスラム組織ハマスはパレスチナ自治区ガザを巡り仲介国が示した調停案を拒否すると表明した。さらに、ロシアでは26日、政治的対立などを背景に、東部政府が石油の生産および輸出を停止すると発表した。これらを受け、原油先物が続伸した。
27日(火)	○	米国	カナダ政府、中国製EV(電気自動車)に100%の追加関税を課すと発表 日本では、前日の米ハイテク株の下落を背景に半導体関連株が売られたが、円相場が145円台に下落し、輸出関連株が買われたことなどから、株式相場が反発した。中国では、カナダ政府が前日、中国製EVに10月以降に100%の関税を追加で課すと発表したことを受け、関連銘柄が売られたことなどから、株式相場が下落した。香港株式は上昇した。
			△
28日(水)	△	日本 米国	日銀の氷見野副総裁、経済・物価が想定通りなら、利上げ姿勢を維持 日銀の氷見野副総裁が講演後の会見で、経済・物価の見通しが実現する確度が高まれば、金融緩和の度合いを調整する基本姿勢は変わらないと述べた。前日に欧米で長期金利が上昇した影響もあり、国債利回りが上昇した。株式相場は、主力株が買われたことなどから続伸した。円相場は144円台に下落した。なお、欧州株式は、資源価格の下落を背景に関連銘柄が売られた英国を除き、総じて上昇した。米国では、半導体大手の決算発表を前にハイテク株中心に持ち高調整の売りが出たことなどから、主要3指数が揃って反落した。外国為替市場では、月末を控えてのドル買いが優勢となった。(右上に続く)

29日(木)	○	欧米	独消費者物価指数の伸びは予想以上に鈍化、米GDPは上方修正 ドイツの8月の消費者物価指数速報値は前年同月比+2.0%と、予想を下回り、2021年3月以来の低い水準となった。一方、米国の4-6月期GDP改定値は前期比年率+3.0%と、個人消費の堅調などを背景に、速報から0.2ポイント上方修正された。欧州の国債利回りは、独物価指標の発表を受けて低下する場面もあったが、米GDP改定値が発表されると、米国の国債利回りとともに上昇した。欧州株式相場は、ユーロ圏での利下げ観測の高まりや米経済の底堅さなどを背景に上昇し、独DAX指数が最高値を更新した。なお、欧州ではテクノロジー株が買われた。米国では、前日の引け後に決算を発表した半導体大手の株価下落などを背景にナスダック総合指数が続落したものの、景気敏感株が買われ、ニューヨーク・ダウ工業株30種は反発し、最高値を更新した。S&P500指数はほぼ横ばいだった。外国為替市場ではドルが買われ、円相場は145円近辺に下落した。原油先物は、ロシアでの原油生産の停止や中東での地政学リスクへの警戒感などから反発した。
			×
30日(金)	○	欧米	インフレ率はユーロ圏で鈍化、米国では総じて横ばい ユーロ圏では、8月の消費者物価指数速報値が、全体で前年同月比+2.2%と、2021年7月以来の低い水準となったほか、コアでも+2.8%と、前月の伸びを下回り、9月の利下げ観測が強まった。米国では、7月のPCE(個人消費支出)物価指数が、全体で前年同月比+2.5%、コアで+2.6%と、ともに前月から横ばいとなったほか、個人所得は前月比+0.3%。消費支出は+0.5%と、いずれも前月の伸びを上回った。米個人消費の底堅さが示されたことなどから、9月の利下げ幅は0.5ポイントでなく、0.25ポイントにとどまるとの観測が強まり、欧米の国債利回りが総じて上昇した。欧州株式相場は、ユーロ圏での利下げ観測が強まった一方、OPEC(石油輸出国機構)と非加盟産油国からなるOPECプラスが計画通り10月から原油供給量を引き上げる方向と報じられ、原油先物価格の下落を背景にエネルギー関連株が売られたことなどからマチマチとなったが、ストックス・ヨーロッパ600指数は最高値を更新して引けた。米国では、主要3指数が揃って上昇し、ニューヨーク・ダウ工業株30種が連日の最高値更新となった。外国為替市場ではドルが買われ、円相場は146円台に下落した。
			○

■今週の主な注目点■

米国では、8月のISM(供給管理協会)製造業景況指数(9月3日)、同非製造業景況指数(5日)、8月の雇用統計(6日)が発表される。日本では4-6月期の法人企業統計が9月2日に公表される。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目録見書)をご覧ください。